

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 中国大使館

記入日 2013 年 11 月分

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：中国都市固定資産投資（2013 年 1 月-11 月累計）

（Investment in Fixed Assets (Excluding Rural Households)）

URL：

http://www.stats.gov.cn/english/PressRelease/201312/t20131211_478512.html

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

該当なし

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	葛洲ダム集団連合体、288 億元のアルゼンチン水力発電所プロジェクトを受注：葛洲ダム集団はアルゼンチン Electroingenieria SA、Hidrocuvo SA 会社と 54%、36%、10%の出資割合で連合体を結成し、10 月 31 日にアルゼンチン連邦計画・公共投資・サービス部との間でアルゼンチンサンタクルス川大統領水力発電所（Nestor Kirchner）及び知事水力発電所（Jorge Cepernic）プロジェクトを契約した。契約金額は 287.82 億元に相当する。	2013 年 11 月 2 日 中国証券報	なし
2	中国建築、68 億元の広東省仏山市交通整備プロジェクトを受注：中国建築工程総公司所属の中建交通は広東省仏山市南海区新型公共交通システム試験区間建設プロジェクト及び南海区平東大道・長江路・泰山路・林岳大道建設工事プロジェクトを受注した。契約金額は約 68 億元。	2013 年 11 月 4 日 中国建築工程総公司プレスリリース	なし
3	北京市、正式に 2022 年冬季五輪に立候補：中国オリンピック委員会は既に北京市で 2022 年冬季五輪を招致することを正式に承認し、氷上競技と雪上競技がそれぞれ北京市と河北省張家口市崇礼県で実施する予定で立候補した。11 月 3 日、中国オリンピック委員会は国際オリンピック委員	2013 年 11 月 6 日 京華時報	なし

	会に正式に招致書類を提出した。		
4	上海市自貿区条例を来年第一四半期に公表する予定：上海市人民代表大会は既に調査・研究を実施し、来年第1四半期までに上海自貿区条例を公表し、法律面での自貿区運営を確保する予定である。また、現行の中外合資経営企業法、外資企業法、中外協力経営企業法の改正については第12回全国人民代表大会常務委員会の立法計画に含まれている。	2013年 11月11日 上海証券報	なし
5	第2回自貿区として天津、舟山、広東に可能性がある：商務部関連責任者によると、上海自貿易区に次ぐ第2回自貿区審査は12月にスタートし、来年5～6月に正式に完了する見込みである。天津、広東のプランは最初に国家各部・委員会の審査に入る見通しである。	2013年 11月23日 上海証券報	なし
6	中国電力建設集団、マケドニアで8.7億ドルの高速道路プロジェクトを受注：中国水電建設集団国際工程有限公司はマケドニア国家道路会社とヨーロッパ第八回廊 Kicevo—Ohrid 区間、東西回廊 Miladinovci—Stip 区間の総請負契約を正式にサインした。合計金額はおよそ8.7億ドルであった。プロジェクト資金は主に中国輸出入銀行からの優遇ローンである。当プロジェクトは中国—中東欧における二国間互利互惠協力枠組みに基づく大型インフラ建設プロジェクトである。	2013年 11月25日 中国電力建設集団有限公司プレスリリース	なし
7	広東・香港・マカオ自貿区は早期に国務院に届け出る：広東省は広東・香港・マカオ自由貿易区の所在地、範囲、位置付け、任務、政策について既に半年以上の調査・検討・システム論証を実施した。また、香港・マカオ両特別行政区政府と初歩的な疎通を行い、広範的に国家関連部門の意見を求めた。朱小丹・広東省省長は全体計画の完成後、早期に国務院に提出する予定であると発表した。	2013年 11月25日 中国証券網	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

該当なし